

Course number		U-LAS06 10006 LJ42									
Course title (and course title in English)		政治学II Political Science II		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Law Professor,SUZUKI MOTOSHI Graduate School of Law Associate Professor,UJI AZUSA					
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Jurisprudence, Politics and Economics(Foundations)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・Second semester	
Days and periods		Wed.5		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
本講義では、政治学の一領域である、国際政治学の幅広い知識と基本的な理論的視座を習得することを目的とする。さらに、講義を進める中で、政治学の方法論について紹介する。これにより、科学的な分析手法について理解を深め、政治を「科学」するために必要な考え方を身につける。前半では国際安全保障を、後半では国際政治経済に焦点を扱う。											
[Course objectives]											
今日、国家間で巻き起こる国際問題は、極めて複雑な現象である。政治学的な視点を習得することで、雑多な情報の中から現象の本質を掴み取り、多角的に分析することが可能となる。											
[Course schedule and contents)]											
鈴木が担当する前半部分では国際安全保障分野を扱い、宇治が担当する後半部分は国際政治経済分野を扱う。 授業回数はフィードバックを含め全15回とする。											
イントロダクション（鈴木） ・ 国際関係理論の概説											
前半 国際安全保障（鈴木） ・ 安定的平和の手がかり ・ 勢力均衡 ・ 同盟 ・ 軍備管理 ・ 平和維持 ・ 民主的平和 ・ 市場経済											
後半 国際政治経済（宇治） ・ 政治理論と経済理論 ・ グローバルガバナンスの形態 ・ 国際貿易 ・ 国際援助 ・ 国際環境 ・ 国際人権											
----- Continue to 政治学II(2)											

政治学II(2)

まとめ（宇治）

・講義全体のまとめ

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

Zoomを利用してライブ授業を行う。定期試験により成績評価する。なお、定期試験が実施できなくなった場合は、レポート試験を以て定期試験に代える。出欠はとらないが、試験の内容は講義中に口頭で話す内容が中心となるため、講義への参加が強く望まれる。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

（References, etc.）

鈴木基史 『グローバル・ガバナンス論講義』（東京大学出版 2017）

鈴木基史 『平和と安全保障』（東京大学出版 2007）

宇治梓紗 『環境条約交渉の政治学』（有斐閣 2019）

[Study outside of class (preparation and review)]

日頃から国際問題に関心を持ち、日本語だけでなく英語でも情報収集する姿勢が望ましい。

[Other information (office hours, etc.)]